



小金井 2012. 11 / 1 No.415 月刊 こうみんかん

編集・発行 小金井市民館 小金井市中町4-15-14 TEL042-383-1184

起きます！起こせます！
あなたの想いを！
見つけよう！僕・私。
仲間へのメッセージを、
この場所で！！

2012「青少年のための科学の祭典」 東京大会 in 小金井 報告

9月9日（日）に東京学芸大学で「科学の祭典」が開催されました。「科学の祭典」とは、“いま、青少年が科学の実体験をする場が消えている！何とか科学の魅力を体験できる機会を提供したい”という思いから全国各地で開催されている、理科や数学あるいは科学技術といった分野の実験や工作を一堂に集めて来場者を楽しんでもらうイベントです。小金井の祭典は、小金井市、国際ソロプチミスト東京ー小金井、市内の教育機関、商工会、科学ボランティア等が協力し、地域に根差した極めて特色のある大会として評価されています。

公民館運営審議会も「昔遊びの科学」として出展しました。公民館講座のポスターによる広報と、昔懐かしい「糸電話」「ストローの篠笛」「ピンホールカメラ」「ポンポン船」を子どもたちに体験してもらう企画です。

大人には懐かしい遊びも、子どもたちにとっては初めてのものばかり。興味津々に体験していました。



ずらりと並んだ公民館各館のポスター

特に人気だったのが「ポンポン船」今の子どもたちは「崖の上のポニョ」で主人公の男の子が持っていた船だと言うと分かりやすいようです。現在「ポンポン船」は、お店ではほとんど売られていないので、委員の皆さんは玩具問屋やインドのお土産で入手したそうです。

船の原動力となる火をマッチでつけるのですが、マッチを使ったことがない子どもが多く驚きました。しかし、代わりに火をつける親御さんの様子を真剣に見つめる子ども達を見ていると、親から学ぶ場ともなっていたことは良かったのではないかと思います。

ポンポン船の科学原理

パイプの中の水が熱せられ水蒸気になり排出されると進む。水が排出されるとボイラーの中の圧力が小さくなりまた水を吸い込む。この繰り返しで動く。



ポンポン船に目を輝かせる子ども

公民館運営審議会委員長の佐々木幸寿さんより感想をいただきました。

『9月9日に開催された「2012 青少年のための科学の祭典」に、公民館運営審議会が出展しました。子ども向けの公民館講座をポスターで広く広報するとともに、昔遊びの体験コーナーを設け、ポンポン船、糸電話、篠笛などに取り組みました。

タライの水に浮かぶブリキのポンポン船がなぜ動くのか不思議そうに見ている子、そして、おどおどしながら蝋燭に火をつけて、ポンポンと音を立てて軽快に進む様子に歓喜の声をあげていました。小さな子どもたちは、お母さんと一緒に糸電話づくりに励み、喜びいっぱいの表情で完成した糸電話を試していました。篠笛は、ストローで代替しました。ストローの先を切って、何度もなめしたストローは良く鳴ります。会場のあちこちで、プー、ピーというストロー笛がこだましていました。

昔遊びの科学的原理を熱心に聞いている子、とにかく見たことのない遊びが楽しいという子など、子どもたちは様々です。朝から夕方まで、ブースの周りは歓声が途切れることはありませんでした。子どもたちの笑顔に、我々公民館運営審議会も参加して良かったと実感した一日でした。』

取材：本町分館編集委員（R）

募集

市民講座

「青い眼の侍 三浦按針(ウィリアム・アダムス)」
～はじめて日本に来た英国人～ 本町分館

異国人でありながら日本の武士として生き、帆船の建造について功績を残した三浦按針について学習しましょう。

と き 11月22日(木) 午前10時～正午

ところ 公民館本町分館

講師 田辺光宏さん

(元NHKチーフアナウンサー)

対象 市内在住・在勤・在学の方

定員 30人(申込順)

申込 11月2日(金)から、電話または直接、公民館本町分館(☎042-383-1170)へ。

募集

成人学校

「西洋絵画を読み解く」パートⅢ
本館

スペイン・フランスなどの代表的画家(ベラスケス、ブッサン、ドガ、ピカソなど)の作品の時代背景を理解し絵画を読み解く楽しみを味わってみませんか。

と き 11月19日、26日、12月3日のいずれも月曜日、
午後1時30分～3時30分(全3回)

ところ 公民館本館

講師 上田欽一郎さん(白百合女子大学名誉教授)

対象 市内在住・在勤・在学の方

定員 60人(申込順)

申込 11月2日午前9時から、電話または直接、公民館本館(☎042-383-1184)へ。

第471回 市民映画会

「怒りの葡萄」

(1940年・ジョンフォード監督・128分)

出演：ヘンリー・フォンダ、ジェーン・ダーウェル

スタインベックの同名の小説が原作。

仮出所で刑務所を出て、4年ぶりに故郷のオクラホマの農場に帰ってきたトム・ショード。そこで彼が見たのは、荒れ果てた大地と飢えに苦しむ農民たちの姿だった……。苛酷な資本主義の実像を描いた社会派映画。



と き 11月17日(土)

① 午前10時30分～

② 午後3時30分～

ところ 公民館本館(福祉会館4階)

入場 無料 当日直接会場ですべて先着70人
いずれも30分前開場

問合せ先 公民館本館(☎042-383-1184)

あなたの、熱意と経験を
公民館の事業づくりに生かしませんか

～公民館企画実行委員補充募集～

公民館では、各種事業の調査・研究と企画実施に当てるために企画実行委員制度を設けています。

小金井市公民館の伝統は、市民参画、公民館企画実行委員は、その活動の中心として、職員とともに事業の企画、運営にあたります。

このたび、欠員が生じたので公民館事業に理解と熱意を持ち、積極的に活動する意欲のある委員を募集します。



募集人員 公民館本館・貫井南分館・東分館の合計
3人

対象 市内在住・在勤・在学の方

任期 委嘱時より平成26年7月20日

報酬 報酬制度による

説明会 11月6日(火)

午後1時から公民館本館学習室

選考方法 11月20日(火)

午後4時から公民館本館学習室において調整会(話し合い、抽選)で決定します。

※応募する方は必ず会場へお越しください。

その他 すでに市が設置している附属機関等の委員の方は、原則として、一つまでしか他の附属機関の委員を兼ねることができません。

申込 11月16日午後5時までに各公民館へ。

問合せ先 公民館本館(☎042-383-1184)

募集

男女共同参画講座 「新島八重の生涯」 知られざる男勝りの女傑～ 本館

来年の大河ドラマのヒロイン、新島八重の生涯について不思議な女性の一生を辿ってみませんか？

とき・内容 11月10・17・24日(土)
午後6時～8時

- ① 学問と恋
- ② 夫の死
- ③ 文明開化から戦雲渦巻く時代まで

ところ 公民館本館3階学習室

講師 山岡 昭さん(日本史研究家)

定員 40人(先着)

その他 ▽保育室を準備いたします。(2歳以上、先着10人程度。お申込時にお問い合わせください。)

申込・問合せ先 11月1日(木)から電話、ファックスまたは直接、公民館本館(☎042-383-1184 FAX 042-387-1226)へ。

こがねいパレットを開催します。

第26回こがねいパレット

ステキな女性・ステキな男性

～気持ちも体も美しく、オシャレに生きる～

今年、こがねいパレットは26回目を迎えます。フレッシュな実行委員会のメンバーが、さわやか企画を考えてくれました。「亭主改造計画」としてスタイリストの池上勝子さんをお招きします。後半は、「しなやかな身体にリフレッシュ!」と題して、山田接骨院スタッフがストレッチの指導等をしてくれます。

11月18日(日)
午後1時30分～4時
公民館本館学習室AB
福祉会館3階



- 入場: 無料 駐車場はありません。
- 保育: 有り(無料/1歳以上で要申し込み)
- 手話通訳: 有り

団体展示もあります。

山田接骨院

本町にある、患者さんとのコミュニケーションを大切にしている地域密着型の接骨院。

スタイリスト

池上勝子さん

文化服装学院スタイリスト科卒業後、3年間の下積みを経てフリーランスとして独立。雑誌や広告、TVなどのスタイリングで活動。2012年スタイリングサービス(ファイニスト)を設立。二児の母親としても奮闘中。

主催: 小金井市

問い合わせ: 企画政策課男女共同参画室
☎ 042-387-9853

募集

成人学校 「オレ流おやし塾」～いろいろ体験してみよう～ 東分館

イクメン・共働き・主夫といった言葉が当たり前になり、男性の家庭や地域での役割も変化してきています。仕事中心の生活スタイルを考え直し、余暇の過ごし方、自分流の生き方を探しましょう。

この講座でいろいろやってみて、体験して、自分の生き方に味付けしてみませんか。

新たな発見があるかもしれませんよ!



とき・内容 下表のとおり(全5回)

ところ 公民館東分館

対象 市内在住・在勤・在学の男性

定員 15人(申込順)

参加費 3,500円

申込 10月17日から電話・電子メールまたは直接、公民館東分館へ。(☎042-384-4422)

メールアドレス k020413@koganei-shi.jp

日程	テーマ	講師	時間
11/10(土)	地域さんぽ! ～野川の野鳥観察～ 深大寺へ～	伊東 静一 (NPO法人自然環境アカデミー会員)	午前8時30分～ 午後1時
11/24(土)	マイクロバスで行く! ～八王子城を訪ねる (登山初級)～	柴田 勉 (八王子城ガイド)	午前8時30分～ 午後5時
12/8(土)	家庭の味を学ぶ・ 料理作り! ～皮から作る餃子作り～	小室 満子 (料理研究家)	午前10時～ 午後1時
12/15(土)	マイクロバスで行く! ～群馬県邑楽町で そば打ち体験～	稲葉 泰子 (群馬そば打ち名人)	午前8時30分～ 午後5時
1/26(土)	マイクロバスで行く! ～スノーシュー (西洋かんじき)体験～	須藤 敏和 榎谷 マリ (薬科・ハケ岳国際自然学校インタープリター)	午前8時30分～ 午後5時

◆ 11月の公民館主催事業募集情報 ◆

詳細は市報〇月〇日に募集記事あり。公民館メールアドレス k020499@koganei-shi.jp
ITサポートは、各館にて毎週水曜日、日曜日の午後1時から午後3時。

小金井市公民館	公民館本町分館	公民館貫井南分館	公民館東分館	公民館緑分館
中町 4-15-14 ☎ 042-383-1184 FAX 042-387-1226	本町 2-15-11 ☎ 042-383-1170 FAX 042-387-1227	貫井南町 4-3-23 ☎ 042-383-1168 FAX 042-387-1228	東町 1-39-1 ☎ 042-384-4422 FAX 042-387-1229	緑町 3-3-23 ☎ 042-387-7301 FAX 042-387-7300
☆市民がつくる自主講座 ☆成人学校 「西洋絵画を読み解く」Ⅲ ☆男女共同参画講座 「新島八重の生涯」 市報11月1日号に詳細	☆市民講座 「青い眼の侍 三浦按針」 市報11月1日号に詳細			

こうみんかん旬菜

～見て・触れて・食べて～

緑分館

「ナスの美味しい食べ方知ってる?」「味噌炒め」「煮びたし」「肉詰め」ひと声かけると次々と出てくるレシピの数々。

“共働夢農園”は笑いの絶えない情報交換の場になっています。暑い夏の作業時の保冷剤入りタオルの作り方、熱中症対策、ストレッチの仕方、オリンピックなどのいろいろな話題で盛り上がります。私達は4月から翌年3月まで毎週木曜日の午前中に東町3丁目の畑(約400㎡)で農作業をしています。緑分館の講座“野菜作りコース”の参加者とその卒業生からなる自主サークル“あすなろ”のメンバーです。



作業は7～8人のグループで、先輩が“野菜作りコース”の方々と一緒になって行っています。

自分達で作る野菜、多少形は不揃いだったりしますがそれ

も愛嬌。春夏はジャガイモ、玉ねぎ、人参、キュウリ、トマト、トウモロコシ、ナス……秋冬はキャベツ、レタス、大根、白菜、ほうれん草、春菊……。それぞれ20種類以上の野菜を作ります。作業は土のpH(酸度)測定から始まります。苦土石灰、堆肥を入れて耕し、元肥を入れて耕し、ふかふかな土を作って種を蒔いたり、苗を植えたり、追肥をし、水と愛情をたっぷり注いで作物を育てます。

そんな作物の一部を6月の緑センターまつりでは、皆さんにちょっとおすそわけしています。今年は大根、カブ、レタスなどを提供しました。

私達は、作った野菜を使って、収穫祭を年2回行っています。夏の収穫祭はカレーライス、秋は豚汁を中心に、それぞれ数種類の料理をメンバーが提案し合って作ります。

和気あいあいと調理し、料理を食べながらの懇談は楽しいものです。もちろん野菜の勉強も怠りません。昨年は埼玉県深谷市にネギ農家を直接訪ね、ネギ栽培の指導を受けました。その為か今年のネギはすくすく育っています。笑いの絶えない私達、

でもそれだけではなく労を惜しまず我先に率先して働く気持ちの良い集団です。あなたも参加してみませんか!! お待ちしています。



募集は毎年3月です。共働夢農園“あすなろ”一会員

高齢者学級「けやき学級」

**羽田空港国際線ビル江戸小路&JAL機体整備場
貫井南分館 野外学習報告**

9月12日(金)・19日(金)に野外学習として、羽田空港国際線に2年前にオープンした日本情緒あふれる江戸小路(こうじ)にJAL機体整備場へ見学に行きました。

現代的な国際線ビルの中にある江戸時代の趣きはタイムスリップしたような感覚をおぼえます。

食事を終え、モノレールにひと駅乗って、新整備場駅で下車。目の前にJALのビル、ここが機体整備場です。3



階に案内されまずは、どうしたらあの重たい飛行機が飛ぶ事ができるのかなど映像を含めて30分位の説明が行われました。また、国際線ビジネスクラス・国内ファーストクラスの椅子の座り心地を体験したり、機長の制服を着て記念撮影をすることができます。

休憩を挟み、いざ整備工場へ。説明を受けた部屋の壁の向こうは整備工場となっていて、扉を抜けると目の前に巨大な飛行機が出現、圧巻でした。工場は2つあり、一つ目の工場では定期整備されている飛行機をデッキの上から見学、二つ目の工場ではヘルメットを着用して実際に地上に降りて、飛行機を目の前に説明を受けることができました。そこからは、すぐ目の前で飛行機の離発着が見ることができます。



編集後記

今日は町会主催の敬老会。朝から地域のお年寄りが続々と詰めかける。各テーブルにはお茶やお菓子が用意され、昼食のお弁当まで配られる。プログラムに従い、プロ歌手による歌、落語、地域の福祉団体による寸劇などが披露される。皆さんはそれぞれにお菓子や飲み物を口にしながら、それらの催しを楽しんでいる。

そんな和やかな風景に、「地域と密着した公民館の役割」などという職員研修で学んだ言葉がふと頭をよぎった。(な)